

木材ニューズレター

木材製品の荷動き・価格先行き動向調査(17年1月分)

1. 調査実施期間 平成16年 12月20日 ~ 17年1月10日
2. 調査実施方法
東京、大阪、名古屋の流通企業(問屋、仲買・小売商)に対し、FAXによりアンケート調査票を送受することにより実施した。
1月分の回答企業数は31社、回収率は26.5%である。
3. 判断指数の算出方法
各調査項目について以下の方法でウェイト・ディフュージョン・インデックスを算出した

Weight.D.I.(ウェイト・ディフュージョン・インデックス) = {(「増加」の評価を行った回答の割合) × 2 + (「やや増加」の評価を行った回答の割合) - (「減少」の評価を行った回答の割合) × 2 - (「やや減少」の評価を行った回答の割合)} ÷ 2
したがって、この割合がゼロの場合はその増加と減少が等しいことを示し、プラスになるほど増加が多く、逆にマイナスになるほど減少が多いことを示す。

4. 調査結果の概要

(1) 荷動き動向

表-1 荷動き Weight.D.I.

		17/1月	2月	3月
仕入動向	国産材	35.4	8.3	12.5
	外材	16.1	10.7	12.5
販売動向	国産材	33.3	8.7	8.3
	外材	25.0	0.0	0.0
在庫動向	国産材	16.7	14.6	16.7
	外材	5.6	7.4	18.5

仕入状況判断は、国産材、外材とも不需用期のためマイナス基調が続いている。販売状況判断は、国産材がマイナスであるが、外材は2、3月と±0になっている。
在庫状況判断は引き続きマイナス基調である。

(2) 価格動向

表-2 価格 Weight.D.I.

品目	17/1月	2月	3月
スギ正角(グリーン)	10.5	7.9	5.3
スギ正角(KD)	5.6	5.6	2.8
ヒノキ正角	7.9	5.3	5.3
ヒノキ土台角	2.6	2.6	2.6
米ツガ正角(現地挽)	14.7	8.8	2.9
米ツガ防腐土台角	5.9	2.9	2.9
米ツガ割物(現地挽)	13.9	5.6	0.0
米マツ平角	12.5	3.1	0.0
北洋アカマツタルキ(現地挽)	3.6	0.0	3.6
ホワイトウッド集成管柱	28.6	21.4	14.3
レッドウッド集成平角	10.0	10.0	6.7
型枠合板(国産)	13.6	4.5	9.1
型枠合板(輸入)	4.2	12.5	8.3
針葉樹合板	9.1	4.5	4.5

国産材はスギ、ヒノキ構造材ともマイナス基調である。米ツガ製品、米マツ平角も1、2月はマイナスとなっていた。ただし北洋アカマツタルキ(現地挽)はややプラスである。

とくにホワイトウッド集成管柱のマイナス幅が大きいのが目立つ。

合板では、型枠合板(国産、輸入)、針葉樹合板とも1月はマイナスであるが、2、3月は輸入型枠合板をはじめ、ややプラスに転じている。

<参考>木材製品の荷動き・価格先行動向調査

(数値は回答に対する割合)

1. 荷動き

単位: %

品目		17/1月	2月	3月	
仕入動向	国産材	増加	0.0	4.2	0.0
		やや増加	0.0	4.2	12.5
		横ばい	45.8	66.7	62.5
		やや減少	37.5	20.8	12.5
		減少	16.7	4.2	12.5
	外材	増加	7.1	3.6	0.0
		やや増加	7.1	3.6	14.3
		横ばい	35.7	64.3	57.1
		やや減少	46.4	25.0	17.9
		減少	3.6	3.6	10.7
販売動向	国産材	増加	0.0	4.3	0.0
		やや増加	4.2	8.7	8.3
		横ばい	37.5	52.2	66.7
		やや減少	45.8	34.8	25.0
		減少	12.5	0.0	0.0
	外材	増加	3.6	3.6	0.0
		やや増加	3.6	10.7	14.3
		横ばい	39.3	67.9	71.4
		やや減少	46.4	17.9	14.3
		減少	7.1	0.0	0.0
在庫動向	国産材	増加	0.0	0.0	0.0
		やや増加	8.3	4.2	0.0
		横ばい	58.3	66.7	75.0
		やや減少	25.0	25.0	16.7
		減少	8.3	4.2	8.3
	外材	増加	7.4	0.0	0.0
		やや増加	11.1	11.1	0.0
		横ばい	48.1	63.0	70.4
		やや減少	29.6	25.9	22.2
		減少	3.7	0.0	7.4

2. 価格動向

品目		17/1月	2月	3月
スギ正角 (グリーン材) 10.5×10.5cm ×3m	上昇	0.0	0.0	0.0
	やや上昇	0.0	0.0	0.0
	横ばい	78.9	84.2	89.5
	やや下落	21.1	15.8	10.5
	下落	0.0	0.0	0.0
スギ正角 (KD材) 10.5×10.5cm ×3m	上昇	0.0	0.0	0.0
	やや上昇	0.0	0.0	0.0
	横ばい	88.9	88.9	94.4
	やや下落	11.1	11.1	5.6
	下落	0.0	0.0	0.0
ヒノキ正角 10.5×10.5cm ×3m	上昇	0.0	0.0	0.0
	やや上昇	0.0	0.0	0.0
	横ばい	84.2	89.5	89.5
	やや下落	15.8	10.5	10.5
	下落	0.0	0.0	0.0
ヒノキ土台角 12.0×12.0cm ×4m	上昇	0.0	0.0	0.0
	やや上昇	0.0	0.0	0.0
	横ばい	94.7	94.7	94.7
	やや下落	5.3	5.3	5.3
	下落	0.0	0.0	0.0

品目		17/1月	2月	3月
米ツガ正角 (現地挽) 9.0×9.0cm 10.5×10.5cm ×3~4m	上昇	0.0	0.0	0.0
	やや上昇	0.0	0.0	5.9
	横ばい	70.6	82.4	82.4
	やや下落	29.4	17.6	11.8
	下落	0.0	0.0	0.0
米ツガ防腐 土台角	上昇	0.0	0.0	0.0
	やや上昇	0.0	0.0	5.9
	横ばい	88.2	94.1	94.1
	やや下落	11.8	5.9	0.0
	下落	0.0	0.0	0.0
米ツガ割物 (現地挽)	上昇	0.0	0.0	0.0
	やや上昇	0.0	0.0	5.6
	横ばい	72.2	88.9	88.9
	やや下落	27.8	11.1	5.6
	下落	0.0	0.0	0.0
米マツ平角	上昇	0.0	0.0	0.0
	やや上昇	0.0	0.0	0.0
	横ばい	75.0	93.8	100.0
	やや下落	25.0	6.3	0.0
	下落	0.0	0.0	0.0
北洋アカマツ タルキ (現地挽)	上昇	0.0	0.0	0.0
	やや上昇	7.1	0.0	7.1
	横ばい	92.9	100.0	92.9
	やや下落	0.0	0.0	0.0
	下落	0.0	0.0	0.0
ホワイトウッド 集成管柱 (5層国内産)	上昇	0.0	0.0	0.0
	やや上昇	0.0	0.0	7.1
	横ばい	50.0	57.1	57.1
	やや下落	42.9	42.9	35.7
	下落	7.1	0.0	0.0
レッドウッド 集成平角	上昇	0.0	0.0	0.0
	やや上昇	0.0	0.0	0.0
	横ばい	80.0	80.0	86.7
	やや下落	20.0	20.0	13.3
	下落	0.0	0.0	0.0
型枠用合板 (国産品)	上昇	0.0	0.0	0.0
	やや上昇	0.0	9.1	18.2
	横ばい	72.7	90.9	81.8
	やや下落	27.3	0.0	0.0
	下落	0.0	0.0	0.0
型枠用合板 (輸入品)	上昇	0.0	0.0	0.0
	やや上昇	8.3	25.0	16.7
	横ばい	75.0	75.0	83.3
	やや下落	16.7	0.0	0.0
	下落	0.0	0.0	0.0
針葉樹 構造用合板	上昇	0.0	0.0	0.0
	やや上昇	0.0	9.1	9.1
	横ばい	81.8	90.9	90.9
	やや下落	18.2	0.0	0.0
	下落	0.0	0.0	0.0

<モニターからのコメント>

スプルー(色物)の産地高は変わらず、内地市況は冴えず、円の動向がカギとなる。
(東京:問屋)

アラスカスプルー丸太の入荷が非常に少ないが、マーケットに不足感はない。今後の需要が読みにくくなった。(東京:問屋)

外材は為替次第で変化が多い。南洋材は津波や盗伐の混乱が続き、材の入荷が増えない。国産材の一部製品では引き合いが多いものの、価格上昇までには至っていない。
(東京:問屋)

厳しい年明けになりそうです。(東京:問屋)

稼働日数の割には荷動きは細かいながらも良い。お客の手持ち在庫が少ない。先の仕事も見えてない。(東京:問屋)

災害の修復工事の進捗状況によっては、資材不足になる可能性も。合板(輸入)はインドネシア沖の災害の影響あるかも。(東海:問屋)

仕入、在庫の2・3月減少は、3月末市場移転があるため。移転後、仕入、在庫とも増加する見込みです。(東海:問屋)

プレカット経由が多いため、母屋角、大引の引き合いが激減している。(東海:問屋)

去年は悪い、厳しいといわれながらも皆さんと何とか頑張ってくられた。今年も頑張るしかないと思っています。(東京:仲買小売)

当面、荷動き・価格共に大きな変動はないものと思われる。今年は去年に比べ悪くなると思う人が多いようですが、大差ないと考えています。(東京:仲買小売)

全体に低調。販売単価が下がる傾向にあると思います。(東京:仲買小売)

木材、合板とも価格は安定しているが、1月は荷動きが悪い。(東海:仲買小売)